

あさけワークスだより

障害者自立支援施設 あさけワークス
令和6年12月(2024年度) 発行
第180号

地域の方々との交流

～地域交流会「夏まつり、・八郷ふれあいまつり～」

令和6年7月26日(金)にあさけワークスにて、地域交流会「夏まつり」を開催しました。たくさんの方々に越しいただけるよう利用者・職員で、新しいゲーム等の意見を出し合い、プログラムを一つずつ決めていきました。新種目として、パターゴルフやサイコロ積みなどを取り入れました。

当日は始まる前から並んでいただいた方もあり、開場後は大変にぎわい、各ブースごとに利用者ボランティアの方々に対応し、昨年度より多くの方にお越しいただきました。ありがとうございました。



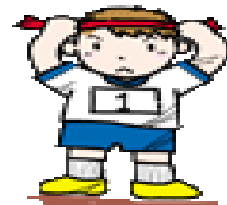
令和6年10月20日(日)には第29回八郷ふれあいまつりに参加しました。お声かけいただいたこととあわせ、あさけワークスが参加していることを放送などにて来場みなさんに周知され、改めて地域の一員であることを実感しました。

玉入れ競争からパンつかみ競争まで全ての種目に出場させていただき、利用者・職員とも地域の方々と一緒に楽しみました。

また、以前よりずっとあさけワークスの対応をしていただいている八郷社協の方ともお会いでき、いろいろなお話をしました。大変お世話になり、ありがとうございました。

このようないろいろな形で、あさけワークスは地域の方々との交流を大切にしていきたいと考えております。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



グループ別行動

令和6年9月10日(火)、10月10日(木)、31日(木)に利用者、職員とも数名ずつのグループに分かれて、グループ別行動を実施しました。行先は、日頃作業をいただいている会社または他の就労継続支援B型事業所やグループホーム、入所施設などの中から見学希望を出し合い、今回は2ヶ所に絞り込みました。

一つは、平成25年から継続して仕事をいただいている「マル伊水産」で、商品を入れるパックの上下に一枚ずつシールを貼る作業をしています。工場ではどのような仕事をしているのかや納品等する際の担当している社員さんに会うことを目的にお伺いしました。部長さんから工場内を案内してもらい、販売している商品などの説明を受けました。感想として、「おいしさの秘密を知ることができました」や「担当者とお話できてうれしかった」がありました。



もう一つは、当施設と同じ体系である「清和ワーク」です。私どもと同じ作業内容であるウエスを手広くしており勉強すること、また以前関わりのあった利用者にお会いすることを目的にお伺いしました。施設長さんから施設内を案内してもらい、グループホームについてもあわせて説明を受けました。

感想として、「作業中にラジオがかかっていて驚いた」「工賃の分け方が違うなあ」がありました。質問して聞いてきたこと、また説明を受けてきたことなどを分かりやすく記入し、発表しました。発表会ではお互いに質問をしようことで、より理解を深めました。



夏休みストラップ作り体験教室



今年のストラップ作り体験には、児童2人の参加がありました。最初は、緊張しているようでしたが、職員や利用者や夏休みの宿題やお出かけ、趣味や習い事の話がたくさんして、緊張がほぐれた様子でした。おひとりは、あさけワークスの夏まつりにも参加してもらった児童で、大変嬉しく思いました。ご自宅から持ってきたお気に入りのシールを使って、既定の型や大きさからデザインを決め、一生懸命に作られていました。

編集後記



随分と日が短くなり、寒くなりました。食欲の秋、スポーツの秋も終わりましたが、選手の人気もあり、今まではされなかったバスケットボールやバレーの試合がテレビ中継されて嬉しく思います。外は寒いですが、頑張っている人を応援しているとついつい熱くなり、負けるとボヤいてしまいます。スポーツって素晴らしい。



あさけワークスだよりは、令和6年度から四日市市社会福祉協議会のホームページからご覧いただけるようになりました。是非ご利用ください。